



## チマキザサのふるさと 花脊・別所地域と祇園祭鉾町がタッグ！ ～チマキザサの再生に向けたプロジェクトが始動～

左京区役所では、「左京はあとふるプラン」（左京区基本計画第2期）が目指す「自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ」まちづくりを進める一環として、左京区の北部で絶滅の危機に瀕するチマキザサの再生を目指す「左京の自然を愛でるプロジェクト～チマキザサの再生を左京から」に取り組んでいます。

チマキザサの再生に向けて、区民の皆さまとともに取り組んでいくため、チマキザサ再生委員会（※）のキックオフイベントとして、小学生親子向け連続講座の第1・2回目を開催しました！

※チマキザサ再生委員会とは？

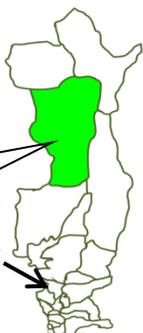
平成21年度から京都市未来まちづくり100人委員会「山紫水明の京都チーム」が中心となって取り組んできたチマキザサ保全の取組を、広域連携して総合的に推進していくための組織です。

<構成団体> 花脊・別所学区, 明倫学区, 京都大学の研究者有志, 元京都市未来まちづくり100人委員会「山紫水明の京都チーム」, 産業観光局林業振興課, 左京区役所等

### 1 花脊・別所ってどんなところ？

左京区北部地域にあり、豊かな緑ときれいな水、伝統のある文化に恵まれた安らぎのある地域です。花脊・別所地域には280人（125世帯）が暮らしています。（平成22年国勢調査）

左京区全体図



花脊・別所

左京区役所



### 2 チマキザサはどう利用されてきたの？

この地域の山には昔からチマキザサが分布しており、地元では笹を採取・加工し祇園祭の厄除け粽や京菓子用として出荷していました。最盛期には年間約900万枚を出荷していたものの、数十年に一度訪れる一斉開花・一斉枯死の後、新芽を鹿が食べてしまうため、数が減り、現在は絶滅の危機に瀕しています。

### 3 これからどんな取組をするの？

本格的な笹の育成方法を検討し試験的栽培を進めるとともに、祇園祭の鉾町等と連携してまちなかで笹を育てるなど広く市民に知っていただくための取組を進め、将来的に祇園祭や和菓子業界での笹の活用復活を目指します。

## 小学生親子向け連続講座開催レポート！

### 第1回「花脊・別所の山で夏休みの自由研究をしよう！」

チマキザサの生育環境を学びながらの山歩き、笹茶づくり体験、笹のスケッチワークショップ等を行い、昼食には鹿肉カレーを味わいました。

○平成25年8月25日（日）午前9時～午後3時

#### 1 チマキザサミニレクチャーでお勉強



チマキザサの生育環境、利用方法、これまでの取組等について京都大学の研究者から説明

#### 2 笹茶づくり体験



初めての体験に子どもたちも興味津々。出来上がったお茶を飲んで「甘みがあって美味しい！」との声も。

#### 3 スケッチワークショップ



チマキザサの葉・茎・根の特徴を笹の専門家に解説してもらいながらスケッチ。

#### 4 お昼ごはんは「鹿肉カレー」



「鹿肉はクセがなくおいしい」  
「初めての味だけど食べやすい」  
とみなさんに大好評！

#### 5 自然環境を学びながら山歩き



鹿による被害を受けた木。樹皮を剥かれ、食べられている。



鹿の食害にあうことなく、  
奇跡的に生き残っている  
チマキザサを発見！

#### ～ 参加者の声 ～

- ・ 別所地域の方に色々とお話を聞いて良かった。また、大学の先生や学生と協力して取り組んでいる事業だと知り素晴らしいと思った。
- ・ チマキザサの現状について知ることができて、勉強になった。・ 再生までには年月が必要だと思うができる限り協力していきたい。
- ・ 今まで当たり前で目にしていた粽の材料であるチマキザサが絶滅の危機に瀕していることを知って驚いた。祇園祭に携わるものとして今後も注目していきたい。

### 第2回「伝統和菓子（笹だんご）を作ろう！」

昔ながらの笹加工についての勉強、笹だんごづくり体験、伝統的な古民家の見学を行いました。

○ 平成25年9月8日（日）午前9時～午後3時

#### 1 別所地域の笹加工農家の方からのお話



この地域のチマキザサの特徴や、笹干しの際の苦勞などを笹加工農家の藤井さんや地元の方から教えていただきました。

#### <ひとくちメモ>

ちまき

チマキザサが厄除け粽になるまでの工程は？

- ①8月末から9月上旬頃に京都府宮津市世屋地区からチマキザサを入荷（※かつては花脊・別所地区で採取していた。）
- ②別所地域の農家で笹干しを行い、笹をたばねる。
- ③北区深泥池周辺地区でちまきの形に成形する。
- ④祇園祭各鉦町でちまきにお札とのし紙を巻く。



#### 2 花背山の家にある「北山民家」で笹だんごづくり



左京区北部地域の伝統的な家屋である「北山民家」で笹だんごづくり



地元の方に教えていただきながら、みんなでだんごづくり。笹を巻くのに苦戦している参加者も。



出来上がっただんごを試食！  
「笹の香りがしておいしい！」と大好評。

#### ～ 参加者の声 ～

- ・ 別所地域の笹加工農家の方から実際にお話を聞いて、作業をする時の苦勞を知る事ができてとても勉強になった。
- ・ 笹だんごづくりでは、笹の巻き方を丁寧に教えてもらえたので、うまく成形することができてうれしかった。蒸しあがってすぐのだんごは笹の香りともち米のうまみが組み合わさって美味しかった。
- ・ 別所地域に住んでいるものとして、地元が主体となって笹に関する技術の伝承に取り組むことの重要性を感じた。

### 小学生親子向け連続講座第3回目は11月24日（日）に開催します！

第3回目「花脊・別所のチマキザサをまちなかで育てよう！」では、自宅で笹を育てていただくための株分け、竹のプランター作り、竹細工体験を行います。また、昼食には郷土料理の地鶏鍋を御用意しています。詳しくは、市民しんぶん左京区版「左京ボイス」10月15日号、左京区役所ホームページなどでお知らせしますので、御覧ください。第3回目への参加も大歓迎です！

